



2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月14日

上場会社名 Green Earth Institute株式会社 上場取引所 東
コード番号 9212 URL <https://gei.co.jp/ja/>
代表者（役職名） 代表取締役CEO（氏名） 伊原 智人
問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO（氏名） 浦田 隆治（TEL） 03-5315-0531
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年9月期第1四半期の業績（2023年10月1日～2023年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	29	24.9	△118	—	△118	—	△118	—
2023年9月期第1四半期	23	△34.1	△116	—	△117	—	△117	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	△10.55	—
2023年9月期第1四半期	△10.47	—

注 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第1四半期	3,354	1,992	59.3
2023年9月期	2,672	2,110	78.9

（参考） 自己資本 2024年9月期第1四半期 1,989百万円 2023年9月期 2,108百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年9月期	—	—	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	45	△65.1	△249	—	△250	—	△250	—	△22.24
通期	1,064	18.6	△121	—	△123	—	△124	—	△11.08

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期1Q	11,277,700株	2023年9月期	11,277,700株
② 期末自己株式数	2024年9月期1Q	36株	2023年9月期	36株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期1Q	11,277,664株	2023年9月期1Q	11,229,641株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細については、決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
3. その他	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

日本においては2023年に新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、社会・経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復傾向にあります。一方、長期化するロシア・ウクライナ情勢や米国の金利に関連した急激な円安の進行に加え、中東情勢緊迫化等の背景から、原材料価格やエネルギー価格の上昇により、依然として先行き不透明な状況が続くことが見込まれます。

このような状況下であるものの、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(以下「NEDO」という。)より受託したバイオフィアウンドリ事業やグリーンイノベーション基金事業等、国内外のパートナー企業等との大型のパイプラインを含む研究開発を進捗させております。

なお、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢については、海外企業との取引において為替相場の影響は受けるものの、当社の現在の事業展開地域に当該各国は含まれておらず、現段階において、当該情勢による直接的な事業影響はございません。

以上の結果、当第1四半期累計期間は売上高29,150千円(前年同期比24.9%増)、営業損失118,152千円(前年同期比1.2%増)、経常損失118,477千円(前年同期比1.2%増)、四半期純損失118,969千円(前年同期比1.2%増)となりました。

当事業年度については、国策としての業務の受託が多く発生していることから、売上高が第4四半期会計期間に集中するため、四半期会計期間別の業績には変動があります。

なお、当社はバイオフィアイナー事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

- 注1. バイオフィアウンドリ事業は、日本における大学や企業等が保有する、バイオフィアイナー技術の商用化のための生産プロセスの開発、実証等を実施するプラットフォーム(バイオフィアウンドリ拠点)を構築、運用する事業(2021年度より6年間総額54億円、このうち建屋及び設備分(25億円程度の予定)は売上高には計上されません。)であります。
2. グリーンイノベーション基金事業は、「2050年カーボンニュートラル」を実現するため、経済と環境の両面の目標達成に繋がるような、野心的な2030年目標(性能、コスト、生産性、導入量、CO2削減量等)を設定した研究開発、実証から社会実装までを継続して支援する事業であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期会計期間末における流動資産は3,297,020千円となり、前事業年度末に比べ659,547千円増加いたしました。これは主にバイオフィアウンドリ事業における設備投資等費用の概算額の入金により現金及び預金が302,845千円、バイオフィアウンドリ事業における設備投資のうちNEDOの所有分により立替金が193,853千円、及び仕掛品が116,549千円増加したことによるものであります。固定資産は57,899千円となり、前事業年度末に比べ23,274千円増加いたしました。これは主に機械及び装置が23,821千円増加したことによるものであります。この結果、総資産は3,354,920千円となり、前事業年度末に比べ682,822千円増加いたしました。

② 負債

当第1四半期会計期間末における流動負債は1,199,341千円となり、前事業年度末に比べ803,117千円増加いたしました。これは主にバイオフィアウンドリ事業における設備投資等費用の概算額の入金により仮受金が545,000千円増加、また、主にバイオフィアウンドリ事業における設備投資費用等にかかる未払金が212,130千円増加したことによるものであります。固定負債は162,651千円となり、前事業年度末に比べ2,733千円減少いたしました。これは主に借入金の返済により長期借入金が1,540千円減少したことによるものであります。

③ 純資産

当第1四半期会計期間末における純資産合計は1,992,927千円となり、前事業年度末に比べ117,561千円減少いたしました。これは主に利益剰余金が118,969千円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は59.3%(前事業年度末は78.9%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症による影響については、当社の業績に与える影響は軽微であり、2024年9月期の業績予想につきましては、2023年11月14日に公表いたしました業績予想の数値から変更はありません。当資料に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等はロシア・ウクライナ情勢等今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,401,060	2,703,906
売掛金	—	28,545
仕掛品	198,810	315,360
貯蔵品	1,493	2,064
前渡金	1,954	4,154
前払費用	7,427	7,901
立替金	26,726	220,579
未収消費税等	—	14,500
その他	—	8
流動資産合計	2,637,473	3,297,020
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,638	6,593
建物附属設備（純額）	709	697
機械及び装置（純額）	7,521	31,342
工具、器具及び備品（純額）	4,924	5,656
リース資産（純額）	14,385	13,186
有形固定資産合計	34,178	57,475
無形固定資産		
ソフトウェア	446	423
無形固定資産合計	446	423
固定資産合計	34,624	57,899
資産合計	2,672,098	3,354,920

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	44,810	45,240
リース債務	4,715	4,753
未払金	69,537	281,667
未払法人税等	11,074	5,336
未払消費税等	22,941	—
前受金	—	77,000
仮受金	234,950	779,950
その他	8,194	5,392
流動負債合計	396,223	1,199,341
固定負債		
長期借入金	146,680	145,140
リース債務	9,897	8,694
繰延税金負債	2,032	2,018
資産除去債務	6,775	6,798
固定負債合計	165,385	162,651
負債合計	561,609	1,361,993
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,600,178	1,600,178
資本剰余金		
資本準備金	1,590,178	1,590,178
資本剰余金合計	1,590,178	1,590,178
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△1,082,208	△1,201,178
利益剰余金合計	△1,082,208	△1,201,178
自己株式	△28	△28
株主資本合計	2,108,120	1,989,150
新株予約権	2,368	3,776
純資産合計	2,110,488	1,992,927
負債純資産合計	2,672,098	3,354,920

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	23,348	29,150
売上原価	14,239	6,233
売上総利益	9,108	22,916
販売費及び一般管理費	125,860	141,069
営業損失(△)	△116,751	△118,152
営業外収益		
助成金収入	185	—
講演料等収入	201	240
その他	—	7
営業外収益合計	387	248
営業外費用		
支払利息	366	573
為替差損	275	—
株式交付費	62	—
営業外費用合計	703	573
経常損失(△)	△117,068	△118,477
税引前四半期純損失(△)	△117,068	△118,477
法人税、住民税及び事業税	475	506
法人税等調整額	—	△13
法人税等合計	475	492
四半期純損失(△)	△117,543	△118,969

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社はバイオリファイナリー事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。

3. その他

該当事項はありません。